

いずみ会／旧都立大泉中学校・都立大泉高等学校同窓会

主な記事

- 2・3 執行部関係
- 4・5 母校
- 6・7 緑蔭  
新中学生歓迎の言葉
- 8・9 キャリア教育社会人講話
- 10～13 会員・同期会
- 14・15 会費納入者・寄付者一覧
- 16 総会ご案内

# 会報いずみ 第54号

発行／いずみ会 編集／いずみ会広報部

〒178-0063 東京都練馬区東大泉 5-3-1 都立大泉高等学校内

事務所 東京都練馬区東大泉 6-34-30 SKビル305号

ホームページ <http://www.izumikai.com> e-Mail [izumikai@v7.com](mailto:izumikai@v7.com)

## 新たな飛躍へ いずみ会会長 早川 淳



わが母校は、本年4月に大泉高等学校附属中学校が設立され新中学生が3学級、高校が5学級の中高一貫教育校となりました。少子高齢化が進み教育環境がめまぐるしく変わる時代の中で廃校となる高校も数多い中、69年目にして新たな歴史を刻むことになりました。今後も母校が存続し、大いに発展することはいずみ会としてこの上ない喜びであり、誇りです。

戦前・戦中そして戦後の焼け野原の東京で食料も乏しい中での戦後復興、高度経済成長から現在まで、母校の伝統である「文武両道の精神」「自主創造の精神」を会員一人ひとりが培い受け継いできました。母校を巣立った会員2万数千名は社会に出て各分野で活躍され、その経験、知識、技能は2年前から始まりました母校のキャリア教育の一環として後輩のための社会人講話に一役買い、人的支援として貢献できるようになりました。今後も会員の皆様のご支援を頂き、この活動に力を注いで行きたいと考えています。

また、会員相互の交流もここ数年の間に盛んに行われる

ようになり、「期」を越えて時を分かち合い、エンジョイできる同窓生の輪！和！が広がっています。現在は、「古典文学」「茶道教室」「まんぼ会」「囲碁の会」「健康麻雀教室」に年間延べ1000人強の方が参加し友情を深めています。9月には「英語講座」もスタートします。皆様にさまざまな分野での活動の場を提供できますように、努力して参ります。

現在、卒業生の母校のクラブ活動への参加も積極的に考えていく方向にあります。「文武両道の精神」「自主創造の精神」「自由の精神」は母校を卒業してからも知らず知らずのうちに心の糧として残り、現在のいずみ会が存在しているのだと思います。これらの伝統が在校生の心にもしっかりと引き継がれ、新たな飛躍への礎となって欲しいと心から望みます。

なお、本年6月の評議員会において新たな役員が決定いたしました。いずみ会規約第3条「会員相互の親睦と母校の発展に寄与する…」にありますように、会員の英知を結集し母校支援の為に学校当局・PTA・いずみ会がより緊密な連携を構築していくのが我々の大切な使命であり責務であります。そのために理事一同がんばってまいりますので、なお一層の会員の皆様の深いご理解とご協力をお願いいたします。

### いずみ会新体制決まる

平成22年5月29日(土)に開催されました平成22年度定時評議員会(2面参照)において、いずみ会役員が選任されましたので、お知らせいたします。

- 会 長 早川淳(高13期)
- 副会長 松岡五郎(高5期)、二宮靖子(高8期)、高津幸一(高13期)
- 理 事 有田二郎(高6期、会員情報部長)、村井和郎(高6期)、荒井亮三(高12期)、大高光蔵(高13期、事務局長兼人材バンク部長)、布施百合子(高14期)、村上 広(高15期)、中江和夫(高17期、広報部長)、青木 隆(高18期)、別所信子(高18期)、鈴木三枝子(高18期)、佐久間優行(高19期)、松井恵美子(高19期)、田村明子(高19期)、

- 荒井真理子(高20期、総務・企画部長)、加納 高(20期、会計部長)、山口達夫(高20期)、真柳 仁(高24期)、山川 新(高24期)
- 監査役 片山 隆(高8期)、須藤一彦(高9期)、丸山晃央(高11期)



いずみ会役員 菊地校長(前列中央)・大島副校長(前列右端)

### 本年度

いずみ会総会・懇親会(於 母校円形校舎・練馬区立勤労福祉会館)  
10月24日(日) 午後1時より受付開始(詳細は16頁をご覧ください。)

# 評議員会報告

総務・企画部長 荒井 真理子(高20期)

平成22年5月29日(土)母校円形校舎にて平成22年度定時評議員会がおこなわれました。

13時10分に司会者國谷俊之総務・企画部長から平成22年度定時評議員会の開会が宣言されました。(出席者91名、委任状を含めて351名で定足数221名を満たす)議長には、小林憲一氏(高20期)、議事録署名人には大軒史子氏(高9期)、富田順子氏(高11期)がそれぞれ選出されました。

最初に早川 淳会長から「この2年間、特に会員相互の親睦と交流が盛んに行われ、皆様のいずみ会活動へのご理解とご協力に感謝いたします。母校支援も着実に実行されつつあり、中高一貫校としてスタートしたこれからこそ、大きく寄与できるものと思っています」との挨拶がありました。

続いて菊地芳男校長(本会最高顧問・都立大泉高等学校附属中学校の校長を兼務)から、「3月にキャリア教育の一環として行われた社会人講話の際、いずみ会人材バンクから多くの講師を派遣して頂き、生徒に対して非常に大きな影響を与えて下さいました。また、校舎建替えによる運動部の練習場所の確保、他施設の使用についてもご支援いただき、感謝

しています。中学生にはご提示した計画の確実な実行を、高校生に対しても学力の定着と希望進路の実現を目指しての努力をして参ります。最後に本校第11代の校長の園子岩雄先生が瑞宝小綬章を受章されましたことをご報告いたします」との挨拶をいただき、大島 良副校長の紹介がありました。

審議事項として、大高光蔵事務局長・片山隆會計部長・大澤監査役・高津副会長より、  
①平成21年度事業報告及び収支決算承認の件。  
②平成22年度事業計画及び予算案承認の件。  
③いずみ会規則一部改正の件。  
④いずみ会役員選任の件。

以上の案件が説明され、それぞれ賛成多数で承認されました。

次に各部からの業務の報告がありました。

1. 國谷俊之総務・企画部長
2. 須藤一彦広報部長
3. 村上広会員情報部長
4. 片山隆會計部長
5. 田島寛「0の会」会長

会場から「中学校HPの経営計画の中の「数値目標」の成果、達成度を発表してもらえ

よういずみ会から学校へ働きかけて欲しい。学校の資質、文化に影響するので伝統校風雰囲気を保てるよういずみ会としても見守りと協力体制をとって欲しい」との要望がありました。

これに対し、菊地校長より「中学校としては管理を細かく目標を立てています。ティーチャー・イン・レディネス制度をはじめ、繰り返し指導の土曜学習、学習の自己管理等行っています。成果については学校運営連絡協議会にて、年度末の経営報告会にて明らかにいたします。お知らせとして11月6日に中学の開校記念式典を行う予定です」との回答をいただき、これにて審議・報告事項は滞りなく終わり、議長は降壇しました。

この後、大高事務局長より、退任役員6名が紹介され、代表して大澤監査役から「役員はみな手弁当でがんばっている。今回10名の新役員が増えたことは心強い」と挨拶があり、続いて新任の役員の紹介が行われました。新役員を代表して早川新会長より「開校69年目にして新たな歴史を築いていけることに喜びと誇りを感じます。文武両道の精神を貫くために支援をしてまいります。」との挨拶があり、続いて司会の國谷総務・企画部長より平成22年度定時評議員会の閉会が宣言され、本評議員会は15:50に終了となりました。

## 平成21年度 いずみ会事業報告

いずみ会は規約及び平成21年度事業計画に基づき、次の事業を行った。

### 第1. 総会の開催

平成21年10月25日(日)母校の円形校舎1階にて開催した。

前半の総会は理事会による進行で、いずみ会の平成20年度事業報告・会計報告と平成21年度事業計画・予算が報告された。後半の懇親会は練馬区立勤労福祉会館で、「9の会」の企画で「それぞれの自主創造の大理想」を熟く語りませんかをテーマに、ベーターベン「第九」の合唱や三代代揃ってのいずみ会員の紹介等が披露され、総勢207名の出席者で盛り上がった。

### 第2. 会報の発行・広報活動の充実

1. 会報いずみ53号を一部カラー化し、平成21年10月1日に発行した。

2. ホームページの刷新。  
・ホームページ・リニューアルを実施した。

### 第3. 会員情報の更なる整備

1. 会員の住所等の把握のため、期・幹事を集めた部会を2回開催し、会員情報の把握に努力した。

2. 平成21年度(平成22年3月31日現在)の住所データの推移は以下のとおりとなった。  
・会報が返送され、転居先等の住所不明者.....307名  
・住所変更届け、期の幹事からの連絡などによる住所判明者.....91名  
・62期の会員登録者は277名(3月31日)  
・3月31日現在、いずみ会会員の登録者総数は23,793名。(住所判明者総数は16,525名)

### 第4. 将来に向けての運営体制の拡充

1. 人材バンク部の設立について  
人材バンクの会員活動内容の多様化、参加者の増大、母校への積極的な対応などに対処するため、部に昇格させ、組織的な運営を行う方針を理事会で決定した。

2. 運営のIT化推進  
本年度は担当理事を置き、引続き推進中である。

### 第5. 母校との連携

1. 母校支援として「キャリア教育」へ講師9名を派遣した。

2. 平成21年度卒業式予行において、3カ年皆勤者・10名にいずみ会より副賞を呈呈した。

3. 平成21年9月12日(日)・13日(月・祭)の母校・文化祭に参加した。

4. 平成22年3月15日母校アリーナで「いずみ会入会式」を挙行した。

5. 平成21年11月11日、3年の各HRで役員がいずみ会の説明を直接行い、入会票の記入・回収を行った。

6. 母校の中高一貫校の問題では、理事会あけてフォローした。

### 第6. 人材バンクの活性化

古典文学講座、茶道教室、囲碁同好会、まんぼう会、健康麻雀教室など様々な活動が活発化した。

### 第7. 財政管理

1. 平成21年度は収支均衡(3,000円の黒字)の予算承認を頂いた。会員の皆様のご協力と各役員・費用節約の努力もあって、357,647円の黒字になった。

2. 財政改善対策については、中長期を見据え、特に収入の仕組みを変える必要があると考えることを含め検討を続けている。

### 第8. 評議員会の開催

1. 定時評議員会を平成21年6月6日(土)に母校にて開催し、評議員109名が出席した。

2. 「平成20年度事業報告と収支決算」並びに「平成21年度事業計画と予算」が承認された。

### 第9. その他の事業

いずみ会の活動を推進するため、平成21年度の評議員会から平成22年度の評議員会までの間、次の事業を行った。

1. 理事会の開催(10回開催)

2. 監査会の開催(中間監査と期末監査の2回開催)

3. 役員改選へ向けての準備作業

4. 各期評議員の登録更新

### 《高校62期評議員一覧》(敬称略)

1組 朝倉 千晶・寺田 献	2組 小林 翔・庄山 隼矢
3組 本登 幸恵・松苗 朝日	4組 尾形 美樹・佐多 麻里奈
5組 玉井 尚登・福田 にな子	6組 刘 璐・渡島 隆弘
7組 勝田 理沙・加藤 千広	

(太字は期の取りまとめ役)

## 平成22年度 いずみ会事業計画

いずみ会は規約に沿って、平成22年度に次の事業を実施する

### 第1. 総会の開催

平成22年10月24日(日)に開催する。前半は、いずみ会の活動や母校関連事項の報告、後半は「0(ゼロ)の会」の企画・運営による懇親会を行う。

### 第2. 会報の発行・広報活動の充実

1. 会報いずみ第54号を全面カラー化し、平成22年10月1日に発行予定。

2. ホームページをリニューアルする。

### 第3. 会員情報の整備

1. 会員情報の整備に向け、各期の幹事の明確化と補充、役割の徹底のための会合を開催。

2. 「高校63期の名簿」を作成し、63期へ配布する。

3. 各期の事務局幹事の充実を図り、次世代への移行を目指す。

### 第5. 母校との連携

1. 母校の発展に寄与するため、社会人講話その他の学校の諸活動や、文化部、運動部の諸活動に対する支援を積極的に進めるとともに、中高一貫校化に伴う学校への協力・

支援を行う。

2. 平成23年3月、卒業式前日に「いずみ会入会式」を開催する。

3. 9月に開催の母校文化祭に参加し、「0の会」の協力を得て、いずみ会のPRを図る。

4. 新入会員の登録促進、社会人講話等に際し、関連の各学年会に接触を図り協力を得る。

5. 母校の諸行事に積極的に参加・応援する。

### 第6. 人材バンクの活性化

1. 「古典文学講座」「茶道教室」「囲碁同好会」「まんぼう会」「健康麻雀教室」などのサークル活動を積極推進。

2. 母校からの講話、講演への対応、いずみ会・諸活動の発展パターンを思考し、対応する人材の発掘を積極的にに行い、速やかに活用できるように登録者名簿の整理・管理を行う。

3. いずみ会文庫の管理・方法を検討する。

### 第7. 財政管理

1. 会の財政を改善するため、中長期にわたる収入安定化の検討を推進する。

2. 会費納入率の向上対策、寄付金の増強策を当面の課題とする。

### 第8. 評議員会の開催

いずみ会の最高議決機関である評議員会を平成22年5月29日(土)に母校にて開催する。

### 第9. その他の事項

1. 理事会の開催

2. 監査会の開催(中間・期末の2回実施)

3. 各期評議員の登録更新

### ◇評議員会出席者一覧◇

【中1期】春日孟・永川俊彦・藤井宏 【高2期】武見健三 【高3期】仙田陽一・諏訪好一郎 【高4期】加羽沢暉幸・齋谷哲治・橋本宏 【高5期】石田要久・大澤登・嶋正彦・松坂清・松岡五郎・福田敏正・梶良子 【高6期】有田二郎・村井和郎・神田計子・舛巴淳子・遠畑啓 【高7期】岡野朝子 【高8期】茂木光男・片山隆・小坂飯満寿・谷治正孝・二宮靖子 【高9期】須藤一彦・清水信・田中誠哉・安藤幹男・高木博昭・大軒史子・斉藤正一 【高10期】羽根田千賀子・保延義夫・田島寛・藤田肇・小川皓司・山田喜照・鈴木京子・神田俊夫・前川禎男 【高11期】加藤勇・村井千枝・丸山見央・富田順子・峯澤勝雄 【高12期】板橋昭寿・荒井亮三・関根有子・伊藤洋子 【高13期】丸山和郎・早川淳・田中昇次・豊田老美・小松富貴子・國澤栄子・市川敬二・大高光蔵・笠原孝之・高津幸一・市川果 【高14期】田村誠・布施百合子・國谷俊之・増岡建吾・篠原康雄・高木登茂子・長谷正道 【高15期】村上広・山口八重子 【高16期】大場修一・木村亜沙子 【高17期】中津隈健一・中江和夫 【高18期】石田智秀・根本孝子・別所信子・安斉秀行・青木隆・酒井君枝・酒井陽三・鈴木裕一・鈴木三枝子 【高19期】内田彰・小山雅文・宮崎幸夫・田村明子・松井恵美子 【高20期】菊池素子・土肥眺美・川口章子・加納高・小林憲一・荒井真理子・山口達夫 【高21期】原田京 【高22期】肥沼年光 【高24期】山川新 【高25期】吉田寛・木村了・上田佳代子 【高27期】飯田良弘 【高28期】野島陽子 【高40期】伊藤勲 【高52期】渡辺太地 【高60期】須藤孝夫 【高62期】寺田献 以上119名

平成21年度 収支決算 (自平成21年4月1日～至平成22年3月31日)

Table with 4 columns: 科目, 平成21年度予算, 平成21年度実績(A), 予算過不足((A)-予算). Includes sub-sections for (収入の部) and (支出の部).

Table with 4 columns: 科目, 平成21年度予算, 平成21年度実績(A), 予算残(予算-(A)). Includes sub-sections for (収入の部) and (支出の部).

Table with 3 columns: 項目, 平成21年度予算, 平成21年度実績. Summary of income and expenses.

平成22年度 収支予算 (自平成22年4月1日～至平成23年3月31日)

Table with 5 columns: 科目, 平成21年度予算, 平成21年度実績(A), 平成22年度予算, (H22予算-H21実績). Includes sub-sections for (収入の部) and (支出の部).

Table with 5 columns: 科目, 平成21年度予算, 平成21年度実績(A), 平成22年度予算, (H22予算-H21実績). Includes sub-sections for (収入の部) and (支出の部).

Table with 3 columns: 項目, 平成21年度実績, 平成22年度予算. Summary of income and expenses.

母校支援活動準備金収支

Table with 2 columns: (収入の部) and (支出の部). Shows income from previous year and expenses for student activities.

附帯事項 別途積立金から戻入れ

「母校支援活動準備金」に21年度支出分30,000円を戻入れ、限度額を引き続いて100万円とする。

貸借対照表 (平成22年3月31日現在)

Table with 4 columns: 科目, 2009.3.31現在, 2010.3.31現在, 増減. Divided into (資産) and (負債) sections.

Summary table for assets and liabilities, including 前受会費詳細 and 前年度残.

いずみ会規則一部改正

平成17年からすすめてきた人材バンク登録に端を発し、現在ではさかんなサークル活動が展開され、また平成21年からは母校のキャリア教育に講師を派遣する等人材バンク関係業務は質的・量的に拡大していることを踏まえ、新に人材バンク部を設立し、部長に理事を充て、相当数の事務局幹事を任用したい。

(改正後の条文)

いずみ会規則 第4条 事務局に、次の各部を置く。

- (1) 総務・企画部 (2) 広報部 (3) 会員情報部 (4) 会計部 (5) 人材バンク部

## ◇◇◇◇◇ 大泉高校附属中学校開校 ◇◇◇◇◇

(校長 菊地 芳男)



平素より、都立大泉高校の教育活動につきまして、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

今年度、都立大泉高等学校附属中学校が2年の開設準備期間を経て開校いたしました。中学生と高校生が同じ校舎で一緒に生活を始めました。これまでに、中学生と高校生が共に生活をする印象的なシーンがありました。

はじめは、対面式です。身体よりも制服が少し大きめの中学生が対面式会場に入場してくると、高校生は歓声をあげるのではなく、声を押し殺し小さな声で「可愛い」と至る所から囁かれ、そして、大きな拍手で迎え入れられました。有難う大泉高校生と言うのが私の率直な思いでした。また、現在のグラウンドで行う最後の体育祭では、見かけでは少し怖く見える応援団の諸君が、中学生に応援の仕方を教え、共に競技者に向かって応援をしている。何とも微笑ましい場面も見られました。附属中学校のスタートは、大泉の高校生に温かく迎えられスタートを切ることができました。

さて、いよいよ改築工事も始まりました。しばらくの期間、桜並木を通ることはできませんが完成の暁には、今まで以上の景観が整えられるものと期待をしております。教育活動においては、支障があるものの、学校が一丸となってこの時期を乗り越えていく所存です。

同窓生の皆様には、一昨年度より社会人講話の際に、「いずみ会の人材バンク」から多数の講師の方々を派遣していただき、生徒のキャリア教育にご支援をいただき有難うございます。さまざまな分野で現在活躍されている同窓生の方々の講話は、身近で具体的であり、生徒にとって自己の将来を考えるうえで大変参考になっているものと確信しております。

是非今後とも、いずみ会の人材バンクから、多くの講師の方にお越し頂き、キャリア教育についてご支援をお願いいたします。

### 東京都立大泉高等学校・ 大泉高等学校附属中学校入学式

平成22年4月7日、大泉高校の新しい一ページが始まる朝、プロムナードの桜も満開の花を保ち、正面玄関には真新しい真っ赤な地色の校旗(16面参照)と、なじみの深い水色の校旗が並んで掲げられていました。学校名を示した銅版にも「東京都立大泉高等学校」「東京都立大泉高等学校附属中学校」と刻まれ、新入生たちを迎えていました。

入学式では、東京都立大泉高等学校第68期生202名、東京都立大泉高等学校附属中学校第1期生120名が入場、国歌斉唱に続き一人一人名前を呼ばれて菊地学校長から入学許可が言い渡され、学校長から、自ら学ぶ意識を持つこと、よき友人を作ること、本校生徒にふさわしい行動規範を身につけることの三つが話され、また保護者には自立していく子供たちを、もどかしさもあろうけれど共に見守っていきましょう

と挨拶がありました。

生徒代表からも初々しい希望と決意に満ちた言葉があり、「選ばれて」大泉高校・附属中学校にそれぞれ入学したという自覚が感じられ、頼もしく思いました。それぞれの3年間、6年間、きっと何か大切なものはぐくめる、体験できる時間であってほしい、充実した、楽しい学校生活をすごして欲しい、と思わず心の中でエールを送りました。

花冷えの雨が降っていましたが、「雨降って地固まる」いよいよスタートです。(広報部会報班)

### 現グラウンドでの最後の母校体育祭



当初5月12日に予定されていた母校体育祭は生憎の雨天のため、14日(金)に行われました。寒気の影響でやや冷たい北よりの風が吹いていましたが、晴天に恵まれ、さわやかに行われました。

開会式では、紅白に分かれたクラス毎の華麗なTシャツ着用の中、白と紺色のシャツとジャージの新中学生が並び、初々しさ

かわいらしさがいっそう印象に残りました。

特筆すべきは保護者席にたくさんの方たちが見えていたこと。皆さんカメラを手に80メートル走のゴール付近は黒山の?人だかり(は少しオーバー)。新中1生の保護者のかた、おじいちゃんおばあちゃん。それだけで体育祭の雰囲気は今までは違って見えました。数年後に新しいグラウンドでの体育祭は中学生も3学年揃って賑やかな行事になることでしょう。それまでの間の体育祭も与えられた条件できっと皆がんばるんだろうなと思いを馳せて母校を後にしました。

(広報部会報班)

### 陸上部紹介

私たち陸上部は、都大会、関東大会を目標にひび練習をしています。部員同士が仲が良く、とても良い雰囲気の中で活動ができています。陸上競技とは個人種目でチームワークなどはあまり関係が無いように思われますが、それは違います。たしかに大会では一人一人走りますが、練習中は全員で走ります。だから練習がきつい時、途中であきらめなくなった時、私たちはお互いに声を掛け合い、励まし合っています。競い合い同じ目標に向かって汗を流しているのです。まさにここで部員同士の間にチームワークが生まれるのです。

私たち陸上部には先輩たちから代々受け継がれてきている言葉があります。それは「出来る出来ないじゃない。やるかやらないかだ」です。この言葉は、どんなにきつい練習にも逃げずに立ち向かって欲しいという思いが込められています。私たちはこの言葉を後輩へと繋ぎ、より良い陸上部を自分たちの手で作り上げていきたいと思えます。

(高2年7組 池上 大輝)

### 合唱部紹介

私達合唱部は、月曜日・水曜日・金曜日の昼休みと、火曜日・木曜日の放課後に活動しています。現在、部員は女子12



「桜を見る会」で歌う合唱部

名、男子3名の計15名で、毎日楽しく歌っています♪合唱部では、人と人の結びつきを大切にしているので、部員の仲が良く、とても落ち着くような雰囲気です。

活動内容としては、入学式や卒業式等の式典、学校説明会での校歌紹介、デイサービスセンターでのコンサート、そして文化祭でのコンサート等、幅広く活動しています。今年の6月に合唱部のOB主催でコンサートを開き、OB会が結成されました。このコンサートで、先輩方の大泉らしい自主的な運営等を学びました。これが、先輩から受け継いで、後輩に引き継いでいって欲しいことです。合唱部のモットーは、皆さんの心に響く歌を歌うことです。今、私達にとって最大のステージである文化祭に向かって練習をしています。私達の思いが少しでも、皆さんに伝わったと思います。

(高2年6組 玉田 弓絵)

#### 東京都立大泉高等学校・附属中学校の

### 「桜を見る会」

平成22年3月26日、高校主催の「桜を見る会」が母校正門から玄関前までのプロムナードで行われました。練馬百景にも選ばれたことのある桜を、地域・保護者・同窓生とともに楽しみましょうという目的です。あいにく異例の寒気団が日本列島を覆い、予想されていた桜



の開花がだいぶ遅れ、当日は一分咲き？それでも陽のあたる枝には、薄いピンクの花たちがひそやかに集まって咲いていました。

(広報部会報班)

### 入会式

平成22年3月15日、母校卒業式予行のあとに、第62期卒業生282名のいずみ会への入会式が執り行われました。会に先立ち、3年間の皆勤賞10名が表彰され、いずみ会からも記念の図書券が贈られ、会場から祝福と歓声が上がりました。皆さんへ有田副会長から、いずみ会の概要、校歌の歴史に続き、歓迎の言葉と、「一人一人が、どんなに小さくてもいから目標・目的を持って、それを実現すべく広い世界に羽ばたいていって欲しい」とお祝いと激励の言葉がかけられました。入学式でしか歌わなかった、校歌・校友の歌、何年後かには懐かしく、誇らしく歌えるようにと期待して、新入会の若者たちの未来を祝福したいと思います。(広報部会報班)



皆勤賞受賞の卒業生

### 教職員人事異動

「転出・退職」( )内は転出先等

国語	青木圭子	(立川高校(定))
国語	石村晶子	(淵江高校)
国語	殿岡彰子	(小金井北高校)
地歴・公民	藤 興城	(新宿山吹(通))
数学	斉藤博士	(総合工科高校)
理科	渡部 曜	(大泉高校附属中学校)
英語	柳田千穂	(上水高校)

「転入・採用」( )内は前任校等

国語	雨海博英	主任教諭	(小山台高校)
国語	黒澤真知子	教諭	(大島高校)
国語	田畑千博	期限付教諭	(新規)
理科・物理	竹花康男	主任教諭	(都立大附属高校)
数学	劉 信行	非常勤教員	(高島高校)
歴史・公民	成田賢太郎	非常勤教員	(拝島高校)
歴史・公民	平井啓一	非常勤教員	(保谷高校)

### 進路状況 (浪人生を含む)

「国公立大学」

宇都宮1、筑波1、埼玉4、千葉1、電気通信1、東京外国語2、東京学芸5、東京工業2、東京農工4、信州1、宮崎2、東京医科歯科1、首都大学東京12、国立看護大学校2、四国職業能率開発総合大学校1

「私立大学」

早稲田45、慶應義塾10、上智14、明治58、青山11、立教44、中央43、法政71、東京理科27、津田塾5、東京女子7、日本女子6、学習院20、芝浦19、成蹊14、成城5、専修11、東京電機9、東京農業25、東洋29、獨協6、日本48、文教12、武蔵26、明治学院19、明治薬科5、亜細亜8、北里7、杏林4、工学院5、駒澤24、玉川6、東海5、東京経済5、日本社会事業4、東京都市10、武蔵野7、東京家政3

「就職」0

### 平成22年度の主な学校行事

4月7日	入学式
5月12日	体育祭
9月11日~12日	文化祭
3月15日	卒業式予行・入会式
3月16日	卒業式

## 平成22年度 都立大泉高校附属中学校 第1回入学生への歓迎の言葉

府立大泉中学校 第1期生 春日 孟

「都立大泉校を通しての一回生として祝辞と歓迎の詞をとのご依頼でしたので、年甲斐もなくお引き受けしました。」

本校発展史の第三幕である都立中高一貫教育校である大泉高校附属中学校の開校をお祝い致します。また、新設附属中学校入学生、お目出とう御座います。

本校は大東亜戦争の開始の昭和16年に開校しました。物資もなく、作業員も乏しく、校舎の建設は別として、室岡孝治校長始め先生、事務職員が一体となり、整地に、植林にと、モッコ、シャベル、鍬、鎌、を持って働き、開校に漕ぎ着けました。創設期の一期生と二期生も鷲宮仮校舎から大泉本校へ、机、椅子などを担いで運びました。ひ弱い少年達がよくも約4キロの道程を運んだものだとなり驚いています。名物の桜木は先生方の指導の下、全生徒が一本宛、行儀よく植林した桜木です。思い出の深い我がらが聖地です。教育理念では、室岡校

長の文武両道の真の教えにより、多くの有為な先輩たちが輩出しました。この思い出の地を離さずに、現先生方、教育関係者が一貫校へと再発展させて下さったものと感激しています。

この歴史ある大泉の校地・校庭にある学舎で、六年間も勉強できる君達を羨ましく思っております。学問で最も大切なのは中高時代に吸収し身に付けた知識と幅広い常識のボリュームの大きさであると言って過言ではありません。それが全ての基礎であり、大学、社会、外地での活躍にエネルギーを醸し出す素材となるのです。学校生活には部活も必要ですが、それは、必要な基礎体力の育成の為であることを銘記して下さい。そして、都知事を初めとする社会の方々の真剣な努力に報いる大輪の花を皆さん方が美しく開かせて下さい。

平成22年7月20日

## 友 遊

## 『方丈記』大軒 史子(高9期)

「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたる例(ためし)なし」……調子の良い文章なので、すらすらと読めてしまうが、「河の流れは絶えないが、流れている水は、常に違うものだ」と、普通、考えるだろうか。

治承4(1180)年6月、作者鴨長明が26歳の時、あの平清盛が、源氏の勢力に押されて、福原に遷都をした際、長明は、福原まで見物に出かけている。

「古京はすでに荒れて、新都はいまだ成らず。ありとある人は、みな浮雲の思ひをなせり。もとよりこの所にをるものは、地を失ひて愁ふ。今移れる人は、土木のわづらひある事を嘆く」、都から移っていった人々の苦労を想像しながら、一方、その地に住んでいた人々が有無を言わず、立ち退かされることに、思いを馳せている。

政府の方針で土地を奪われる、名もない人々の悲しみが、こんな古い時代に書き記されていることを、「いずみ会・古典文学教室」のお蔭で、発見した時、とても嬉しかった。

鴨神社の禰宜の家に生まれ、7歳の時に、「従五位下」の位を受け、社会の支配者側の一員として生きていた長明は、後鳥羽天皇にも親しく仕え、また、貴族的な伝統文化の主流をなす歌人としても、世に認められていた。

父の死後、居場所を失い、いわゆる「隠者」として、世を過ごした長明という人物は、日々、生きることに相克があり、支配者側でも、被支配者側でもなく、世の中を眺める視野を獲得していったらしいことを、同窓の皆さんと読書する中で発見するのは、わくわくする。9月・10月・11月、また、どのような発見があるだろうか。

(古典文学講座は毎月第4木曜日10:00~12:00グランフォンテ集會室にて)



## 「部活動へのご案内」松岡 五郎(高5期)

剣道部に参加してから6年が経ちました。その間に部活動の環境が著しく変わりました。一つは母校が中高一貫校になった事、もう一つは東京都教育委員会が部活動は児童生徒の健全育成に大きな役割を果たすなどの見地から、平成18年にそれまで曖昧な捉え方であった部活動の位置付けを、都立学校の管理運営に関する規則において「学校は、教育活動の一環として部活動を設置および運営するもの」と明確にしました。これに加えて母校菊地校長は「自主創造、文武両道」の伝統を守ることを明確にしておられます。しかし、東京都公立中学・高校の廃部数は増加の傾向にあります。これの大きな原因は、経験のない先生が部活動の顧問を分掌せざるをえない事だと思います。母校もこの環境のなかにあると言っても過言ではないでしょう。今は、幸い母校の部活動は顧問の先生のおかげで活発です。

今後共、充実した部活動を続けていくために、部員の元気な動きを見たり、先生・生徒にエールをおくりに母校へいらっしゃいませんか。そして、先生・部員と会話を。コーチが出来る方はコーチを。このような事が「いずみ会」の活動テーマの一つである「母校支援活動」につながる部活動支援になり、自主創造・文武両道の伝統を支えて行くのではないのでしょうか。(部活動とは文化部・運動部の活動で、先生と生徒が共に信頼し合い共通の目標の基に主体的に活動するものです)

母校訪問時よろしければ母校でお待ちいたします。ご予定をいずみ会事務局までご連絡下さい。



土曜日曜にソフトテニス部を指導している高42期山本勝治さん

### 茶道教室

毎月第2・第4木曜日、(14:00~16:30) グランフォンテ集會室にて、テーブルと椅子を使った立礼と云う形式でお稽古をしています。母校の和室をお借りすることもあります。今年ちょうど桜が満開の頃、母校の和室の窓から見える数本の桜の大樹が見事な花をつけ、その花吹雪が部屋へ舞い入る中でお稽古する事が出来ました。さらに素敵なサプライズ! 箏曲部の顧問の先生のお計らいで、生徒さんがお琴を奏でて下さったのです。心地よい、琴の音と桜吹雪の中のお茶は、それはそれはおいしいものでした。

お稽古も通り一遍の格式ばったものではなく、おしゃれな会話を交わしながらの丁寧な指導で本当に楽しくお作法の一つひとつが身についていきます。そして、毎回気になるおいしいお菓子も魅力のひとつ。お点前の折に聞こえる動作の小さな音にも心洗われる思いがします。お菓子をいただき、おいしいお茶を一服召し上がりいらっしやいませんか? お待ちしております。



### 健康麻雀教室

定例会：第1・第3火曜日12:00~17:00  
レディースデー：第2・第4火曜日12:00~17:00  
それぞれいずみ会室において健康麻雀を楽しんでいます。いずみ会室は毎回部屋いっぱい。卓につけない人は立って

#### 新講座9月スタート! 「やさしい英語の本を読む会」

講師：広瀬 芳子さん (高11期)  
日時：毎月第2火曜日 10:00~12:00  
初回は9月14日です  
場所：いずみ会室 (東大泉6-34-30 SKビル305)  
テキスト：“Princess Diana” ¥840  
お問い合わせはいずみ会窓口へ (16ページ参照)

## 檜山整形外科

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

医学博士 檜山 建宇 (高10期)  
(整形外科学会専門医  
リハビリテーション登録医  
リウマチ学会登録医  
体育協会公認スポーツドクター)

〒252-0804  
神奈川県藤沢市湘南台 3-14-3  
Tel・Fax 0466(43)6500

見ている、そんな盛況ぶりです。「お客さんが待ってるよ! 早くしてね」などと声を掛け合い、手も口も忙しく(頭もですぬ!) 動いている教室です。戦い終わった後の「お茶」もまた格別。勝っても負けても…負ければそれなりに悔しいでしょうが…今日も楽しかった! の一杯。レディースデーでは初めての方にもベテラン先輩が一から教えますので、ご遠慮なく試しにいらしてください! 大歓迎します。

### 囲碁同好会

第3水曜日12:00~17:00にいずみ会室で楽しんでいます。囲碁はどちらかと云うと静かに対局を楽しむという印象ですが、和気藹々、対局を楽しんだ後の一献も囲碁談義に花が咲きます。皆様に囲碁をもっと楽しんでいただくために、囲碁を知っていただくために、特に初心者の方へは丁寧な指導を心がけます。是非一度いらしてみてください。

### まんぼ会

奇数月に「一万歩」を目指して、里山歩きから町歩き、夏と冬にはちょっと遠出して合宿を行うなど、年々企画もバラエティに富んできました。何気ない場所にも発見は多々あり、寄り道寄り道で一万歩を超えることもしばしば。楽しい誤算です。その場所を良く知っている方の講義? を聞くのもまた良し。「こんなところへ行ってみよう」とご提案大歓迎。一人では行けない所でもまんぼの仲間と歩くと面白い事がきつとある。会を重ねるごとに初参加の方も増えています。ご案内は、ホームページにも掲載されます。昨年秋からのまんぼ歴は、横浜~氷川丸~湾内薄暮クルーズ・飯能天覧山~能任寺紅葉・熱川合宿・小金井公園桜~東京建物館・鎌倉~江ノ電長谷寺~八幡宮・津南合宿~秋山郷散策。思い出がたっぷり出来るまんぼ会です。



津南合宿にて

サークル活動のお問い合わせは16ページに記載のいずみ会窓口まで

## 吉野記念クリニック

泌尿器科・皮膚科・内科/リウマチ科

吉野 恭正 (院長)  
吉野 楨一 (高10期)

Tel・03-3939-4412  
Fax・03-3939-0744  
〒179-0071  
東京都練馬区旭町 2-35-14

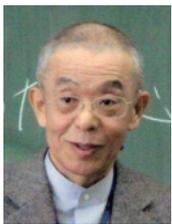
# キャリア教育社会人講話

平成22年3月19日に母校でキャリア教育の一環として社会人講話の授業が行われました。講師の皆さん方の講話の抜粋と生徒の感想を特集します。講話の詳細についてはHPをご覧ください。

## 「心とからだ、心と病の関連」

吉野 慎一 (高10期)

吉野記念クリニック院長・日本医科大学名誉教授



高校時代に先生方が折りに触れておっしゃった言葉「服装の乱れは心の乱れ、心の乱れは服装の乱れ」「求めよ、さらば開かれん」などは今もはっきり覚えていて、人生にとって大切なことを教えてもらったと思う。(中略)人工関節の研究をして、文化の違いを改めて感じた。世界は広いので、人々の価値観の違いを学んで欲しい。また、一つの分野に限らずいろいろな分野の勉強をして欲しい。現在は心とからだ、心と病が密接に関係していて、「深い眠り」「笑ったりないたり」ということが精神的ストレスを取り去るということを研究しています。

## 「感性というアンテナ」

南雲 治嘉 (高15期)

NPOカラーイメージ協会理事長・デジタルハリウッド大学・大学院教授



親に反対された美術大学に入り、そこで友人の行動から、日々のいろいろなものも意識しなければ見えない。意識すると気づくこと、感動する事がたくさんあることを知りました。結婚して人生最高の喜びを得、仕事に没頭し、会社も作り、有名になりました。「愛する」とは相手を喜ばすこと、デザインも相手を喜ばすこと、やるべきことに没頭すれば一流になれる。私は大学するときから手帳に10年後になりたいものを書き、それを信じて励み、その通りになりました。人生も自分で決め、必ず実現すると自分を信じることです。

## 「責任」

桑野 眞暉子 (高16期)

読売新聞社(社会部)・(株)オリエンタルランド広報・営業



私は高校も大学も、そしてその先の社会生活、職業においても自分の意思で選択し、家族も尊重してくれました。けれどどの時期にも「こんな筈じゃなかった」「何でこんなことに?」と云う状況に出会い、逃げ腰になる自分。でもそれは間違いではないかと考えました。そうなったのは誰のせい? 親? 学校? 世間? 誰でもないのです。だからどんなに納得がいなくても、理不尽でも逃げ出さずその場に踏みとどまらなければならないかと…。

それが自分で選んだ「自由」に付随する「責任」、最低限の「責任」だからです。

## 「運・鈍・根」

加納 高 (高20期)

アサヒ都市開発・Drexel Burnham Lambert・フランス投資銀行



誰でも「運」を持っています。それでも間違いなく人は行き詰る。そのとき「鈍」の出番です。あきらめるのではなく、「成るよりに成るさ」と開き直ることも大切です。そして、根気よく、根性を持って自分の道を…それは厳しい坂道かもしれない、分かれているかもしれない…進み続けて欲しい。もし鈍感さを持たないですべてのことに敏感すぎたり根を忘れていたら君は運をつかめないんだ。これからの人生を苦しみ、楽しみながらどんな時でも頑張れ! 高校時代の恩師がよく言っていた言葉を今日のGIFTとして伝えます。“何



母校でキャリア教育を実施

が彼女をそうさせたか”

## 「パイロットの仕事」

三上 森丸 (高20期)

日本航空インターナショナル 機長



飛行機は、旅行客のみでなく、生活必需品から高価なもの、時には紙幣までさまざまなものを運び、パイロットは皆の生活に役立つ仕事をしていると自負しています。私は外国航路の船長になるのが夢でしたが、大泉時代あることがきっかけで数学が嫌いになり、商船大学への道をあきらめました。文系へ進んだのでパイロットの道などあり得なかったのですが、就職課窓口で「日航パイロット訓練生募集・理系、文系問わず」の張り紙を見て度胸試しに受けたら、最終の第六次試験まで通ってしまい、今があります。パイロットはなろうと思えば誰にでもチャンスはあります。飛行機、パイロットを身近に感じてくれたら嬉しいです。

## 「君は社会に何を提供しますか?」

岩城 隆就 (高21期)

三菱商事・シルバーヴィラ向山社長・社会福祉士



商事会社に入社してから、いろいろな事がありました。逆境のときほど良いものを得られるので、腐らずに前を向いて進むことが大切だと学びました。



また、仕事の取り組み方で大切なのは自分が社会に何を提供できるかを考えることです。皆さんにも必ず何か提供できるものがあります。Give and takeです。不得手な事は何かで補えばよい。私は現在老人ホームを経営していますが、サービスを提供する分、お客様から感謝されるので自分にプラスとなっています。他人に対して誠実であることを大切に、「何を提供できるか」考えていきましょう。

### 「デザイン的な発想が、生活や社会を変える」

大久保 晃 (高26期)  
桑沢デザイン研究所教授・グラフィックデザイナー・デザイン学博士

デザインと云う言葉はなにか特別な



ものと思われがちですが、ある意味、生活自体がデザインであり、計画、企画、考えることであり、造ることはありません。視野の持ち方、

視点の変え方で自分の生活、周りの社会を変える事が出来るツールともいえます。折り紙の「ミウラ折り」と呼ばれるものが人工衛星のアンテナに利用されたように、小さな折り紙の世界から大きな宇宙へと発想が転換していくのです。

何かのプロになるためには、ある時常識を超えてまた常識の世界に戻ってこられる考え方が重要で、ここにデザインの発想、発想の転換が重要な意味を持ってくるのです。

### 「私の選んだ芸術の道」

大山 浩 (高31期)  
演出家・俳優養成、演技指導トレーナー



誕生から今後の人生、25年周期でイメージすると…。

〈春〉00~24歳「学びの時代」幅広い勉強→自分の思考を徐々に定める 〈夏〉25~49歳「経験を積む」いろいろなチャンスに体当たりする 〈秋〉50~74歳「社

会に貢献」今後もお世話になる社会に何が出来るか 〈冬〉75~99歳「？」

高校時代はどうすごすべきか? 「好きなことに熱を上げる」自分の好きなことを掘り下げることで他人より見通しが利く。また、困難なことにもぶつかっても苦労と思わずに乗り越えられる!

### 「企業の採用担当者が考える学生生活のヒント」

林 大介 (高46期)  
アメリカンホーム人事部課長



外資系保険会社の人事部採用関係の仕事をしていますが、会社が大学生を採用するときにはいくつかのポイントがあります。まず、大泉の校訓である「自主創造」に通じる自主性、継続するから成功する継続性、自分を客観視する現実性です。採用試験で必ず質問されるのが、「あなたはどんな人ですか?」これに答えられない人は社会人として通用しません。現時点で自分に何が出来るのか、今何が好きかを知る事が大事です。自分を客観視するためには過去にどんなときに落ち込み、またやる気になったかを分析して、自分を知っておく事。自分を知った上で、なりたい自分をイメージしておく事が大切です。

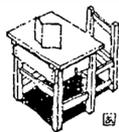
### 生徒感想

☆人間は目の前にいやな事があるとどうしても逃げたくなるけれど、それが自分で決めたことなら最後までがんばりぬく事が当然のことだと再認識できた。★努力すること、それは夢中になってたくさん時間を費やして楽しみながらやることなんだと気づく事が出来てよかった。☆今までは自分の進む道に少し不安を感じていたけれど、自分と見つめあった時に自分の好きなことは進む道の先にちゃんとある。だから間違っはいいないと自信を持つ事が出来た。★苦しいことか嫌になったことでも、とにかくいろいろ経験すればそこから学ぶことは絶対にあるんだと感じた。☆人生において必要なのは根気であって自分の道をひたすらがんばり続ければ運が巡ってくるのが、心に残った。★天才に追いつき、越すには秀才でなければならない。秀才になるには数と量をこなせ。確かにと思った。☆自分が自分のことを一番よく知っているというけれど、実際自分で客観的に見る事が出来ないと難しいと思った。就職活動にはまだ時

間があるが、それまでに自分のキャラクターを確立させたい。★人と違った目線でものが見られるようになりたいです。頭を柔らかくしたい。人生は悪い時があってもだんだん良くなるという話にすごく救われました。☆自分の住んでいる地域だけを考えずに視野を広くするという事を進路選択の参考にしようと思った。医学は医学部だけの特権ではないということ、これは他の分野においても同じであると思うので、それを生かしたい。★普段授業風に質問することは少ないから、「質問ない?」って聞かれたときは正直困ってしまいました。ただ先生の話の聞いているだけじゃだめで、「なぜ?、どうして?」と思う事が大切だと感じました。☆夢に向かってあきらめないでトライすること! 自分の仕事が誰かの役に立てられるよう意識して働く! ★下を向いて腐らずに自分の出来ることをしっかりやるという考え方は理解できた。前向きな考え方が出来るようがんばる。☆自分が普段意識してな

みれば、全く違ったものに見えるかもしれない…この気持ちを持ち続けたい。★デザインは人を喜ばせる…この話自体がデザインだ! 視点をかえれば違ったものが見えてくる。☆1年生のときにこういう話を聞きたかった! ★自分が社会に出てから何が出来るのか、考えさせられた。社会に出てからのことも考えて進路選択したい。☆「求めよ、さらば開かれん」自分が迷ったときや新しい道に進もうと思ったときにはこの言葉を思い出したい。★大学や就職など進路を決めなければいけないが、どのような道に進んでも自分の選択に責任を持ってがんばろう。あと、女の子と会話がつづくように会話も磨いておこうと思った。☆人と人とのかわりが大切な仕事につくことを目指しているので「目を見て伝える」大切さを忘れないようにしたい。★仕事をするには、自分で策略を練っていく能力が必要だと知った。いろいろなことに興味を持ち、少しでも多くのことにチャレンジする事が、何かしらのチャンスをつかむ鍵であると思った。

# 会員の集い



## 大泉 FC シニアの紹介！

大泉高校サッカー部 OB会 会長 高柳健治 (高25期)

大泉FCシニアは大泉高校サッカー部OBの50歳以上のメンバーで構成されたチームです。10年ほど前からOB総会や他校のOBチームとの親善試合に集まったメンバーによって、自然発生的に生まれました。50歳以上とはいえ、半分以上は60を超えられた「超OB」の方々を中心としており、「大泉スーパーシニアFC」と呼んだ方が正しい表現かも知れません。

しかしながら、現役時代に全国大会や関東大会の常連であった「名門大泉」の中心選手の面々は、その名に恥じぬプレーを披露します。その巧みな足技、相手の裏を突く頭脳的なプレー、そして強靱なメンタリティと、そのパフォーマンスの秀逸さには、今も昔も共通する名プレイヤー達の普遍的な原点を見ることが出来ます。

年代的には孫の世代にあたる大泉高校サッカー部の選手諸君に、このことを感じ取ってもらえることこそ、「生涯サッカー」を実践している大泉FCシニアイレブンの願いでもあります。



## 「大泉高校野球部 OB会発足」

野球部 OB会副会長 大泉友人 (高51期)

平成22年5月、念願の大泉高校野球部OB会が発足しました。

10期生までは野球部OB会が存在していたようですが、以降、41期まではOB会としての活動はないものの、OBが監督として後輩の面倒を見、選手達がOBを訪ねカンパしてもらうことで細々と繋がっておりました。

42期からは高校教員の原さんが監督に就任され、野球部父母会が野球部活動を支えて来られ、その伝統が桜井・木之下さんと現在の62期まで引継がれて来ました。

OBとしても現役に対して何とかしたいということで、一部の方々が10年程前から父母OB会へ協力し、3年前からはミニOB会(約50名)を発足し僅かではありますが支援体制を整えてきました。

今年度からの「中高一貫教育指定校」により、今のグラウンドに新校舎を建設、その後現校舎の跡地に新グラウンド(人工芝)の計画が7月からスタート。



500名を超える野球部OB達の「青春の思い出残るグラウンドで今一度野球をやりたい」、また「皆が集まる絶好の機会に正式なOB会を発足させよう」との盛り上がりから、5月23日を提供いただきグラウンドでの野球とその後のOB会立上会・懇親会を計画しました。

当日は生憎朝から無情の雨、それでも約40名が円形校舎及びバックネット横で記念撮影を実施。グラウンドに別れとお礼を告げました。

夕方からは大泉学園駅前の「練馬区勤労福祉会館」で、監督・顧問・父母OB会も含め160名を超えるOB諸氏が集まり、10期角原会長のもと「会員相互の親睦と現役野球部を物心両面で支援」を目的に満場一致で野球部OB会が発足しました。

その後の懇親会は写真でお判りのように、同じグラウンドで汗を流した1期から62期まで楽しい時を過ごし、結束を誓い合いました。

今年の夏は残念ながら初戦敗退となりました。

今後数年はグラウンドがないという苦しい状態での野球部活動となります。

更に「中高一貫教育」の中での野球部の存在意義という大きな課題が待ち構えています。

かかる困難に立ち向かうべく、現役・OBが一致団結していきたいと思っています。

## 応援団 OB会ご報告

応援団 OB会代表 第43期応援団総団長 石井 壘 (高43期)

応援団は本年5月4日、毎年恒例のOB会を行いました。OB会は、現役団員が歴代のOB・OG(以下、OB)に演舞を披露して評価を受けます。第63期応援団となる本年度は、第37期から第62期まで、70~80名のOBが参加。北海道や名古屋など、遠方から駆けつけたOBもいます。

OB会は、3年生が引退となる体育祭の約1週間前、つまり、ほぼ完成状態で行われます。そのため、OB会での評価がその



体育祭当日：第63期応援団オールメンバー

年の応援団の評価につながります。現役団員はOB会を一つの目標に、日々厳しい練習を重ねます。

真剣なのはOBも同様です。OB会は思い出に浸る場ではありません。いかに現役団員を最高の状態にまで導くか。一人ひとりが息を殺して現役団員の演舞に注目します。

OB会の最後は、中庭でOBが一人ずつ壇上に上がって挨拶したあと、総団長が締めくくります。現役団員の顔は達成感と充実感に満ち、中には涙する者もいます。

本年度の現役団員は17名。約100名いた私の頃の6分の1です。しかし、壇上から見える現役団員の顔は、20年前に私が総団長として見た時のものと全く変わりません。

高校開設と同時期からの歴史を誇る応援団。形骸化した伝統を嫌いつつ、普遍性を追求する性質から、何十年も変わらない精神が息づいています。

本年度から大泉は中高一貫校となりました。応援団として今後どう中学と連携し、高校へ接続していくかは、まだ検討段階です。変わらなければいけない部分、変わってはいけない部分を見定めつつ、活動を続けていきます。

**高6期** **高校六期会「京都同期会」を開催** 今村 邦夫

高校六期会は5月11日～12日プリンスホテル京都で京都同期会を開催した。卒後56年目でF組担任岡崎正先生（奈良・生駒在住）を主賓としてお招きし、東海地域以西に在住する11人を主体に、京都と神戸に在住する幹事2人が企画・準備を行ない、東京の六期会事務局から260人の現有名簿に案内。参加を呼びかけたところ、39人の参加があり、内8人が東海以西、同期会初参加も6人と、昨年の東京（38人）を上廻る盛り上がりでした。

岡崎先生はお元気で、正に大泉時代の講義を彷彿とさせ約50分間直立不動で、生い立ちから大学時代、昭和22年卒・都立大泉中学校から大泉高校までの11年間の思い出をお話くださいました。更に、校歌斉唱ではピアノ伴奏と歌唱指導まで為さって下さいました。（先生は音楽部顧問でした）



2次会的な夜の懇親会（高瀬川源流庭園・がんこ・二条苑）の参加者は33人で、夜遅くまで語り明かしました。プリンスホテルの朝は深緑の宝ヶ池公園の散策と朝食、午前9時貸切バス（25人乗り）で市内巡り「金閣寺」「竜安寺」を訪れ、「仁和寺」を車窓から見て、清滝川の川床料理を楽しみ、高雄山「神護寺」（世界遺産）、紅葉の名所ではあるが、深緑に包まれた錦雲溪はこのほかすばらしい眺望でした。更に、国宝・鳥獣戯画で有名な「高山寺」（世界遺産）まで足を延ばし、帰路は嵐山・高雄パークウェイで、途中、保津峡を眺望し、嵯峨から嵐山（天龍寺）、太秦などを車窓から眺め、京都八条口に着いたのは予定通り17時でした。京都同期会は無事に終了しました。

**高8期** **「15歳の春に舞い戻り」** 橋本(砺波) 玲子



8期同期会は平成22年4月14日、青山ダイヤモンドホールにて参加者75名程で開催されました。受付から数メートル離れた位置からお互いの顔が解るようになると、急にニコニコ笑顔で「やー、久しぶり!」「元気だった?」「ご苦労さま」……と会話が始まります。この瞬間あの桜並木の校門を夢ふくらませて潜った15歳の春に顔つきも若々しくパッと明るくなります。縁あって大泉高校で3年間学び、その延長で今があります。

茂木幹事のユーモアたっぷりの名司会で、8期片山氏、恩師畑野正毅、中山雄一、土屋光道各先生からのご挨拶、近況報告等戴きました。

周りの人の理解、協力で参加出来る喜び、そして土屋光道先生のお話にもあった、感謝の気持ちを大切にしたいものです。余計なお世話、親切の押し売りが大好きな幹事が居る限り、8期会は永久に不滅です。サプリメントやお美顔よりも確実に若返ります。

次回もたくさんの方々のご参加をお待ちしております。

**調布診療所**

調布駅東口徒歩2分／駐車場有  
整形外科・リハビリテーション科・内科・リウマチ科  
労災指定

**光田 健児** (高10期)

診療時間 AM9～12 PM3～6  
木曜午後・土曜午後・日・祝日休診  
☎ 042-483-2557

**桜井クリニック**

内科・リウマチ科

医師 **桜井 徹志** (高10期)

休診日 水曜午後・木・日・祭日  
〒198-0036  
東京都青梅市河辺町4-4-8  
Tel・Fax 0428-22-3277

(診療時間 月・火・金 AM9～12 PM3～6  
水 AM9～12  
土 PM12～3)

高9期

## 「9期同期会」

安藤 幹男



3年振りの同期会が、2010年6月19日(土)に、八重洲口富士屋ホテルで行われた。場所が分かり易い、2次会の候補地に困らない、3時

間使えるなどが会場決定の要因だった。

恩師はいずれも高齢その他で一人の参加もなく、寂しかったが、91名の9期生が参加した。当初の参加申し込者の内6名が取り消しになったのは残念だった。

先ずこの3年間の物故者の冥福を祈り黙祷を捧げた。最初はクラス毎にテーブルを指定していたが、時が経つにつれ各人勝手に席を移動し、新しい会話の輪があちこちに生まれた。

昨年春に褒章を受けた渡部君をはじめ、一番遠くから来た人、久しぶりに参加した人等のスピーチ、ゴルフコンペの勧誘もあった。

次回幹事の紹介の後、高知から参加の斉藤元一君のタクトの下で校歌を斉唱し、お開きとなり、それぞれ2次会へと散って行った。

なお、開催日から2日後に、森谷先生の訃報が届いた。謹んでご冥福をお祈りいたします。

高17期

## 17期同期会が楽しく開催されました!

中江和夫

5月16日(日)、新宿区大京町のアートギャラリー「ACT(アートコンプレックスセンター、館長・式田譲氏)」にて高校17期の同期会が約60名の参加で行われました。

当日は会場がアートギャラリーということで、美術部の飯田稔氏の作品、安藤孝男氏デザインのTシャツ、田村(堀野)和恵さんの作品(着物)、平田三佐子、片倉(金原)みつ子さんのペット(猫ちゃん)写真、また懐かしい昔の写真展示などに加えて、

深町純氏のピアノ演奏、淡野(柿沢)保昌氏のゴスペルなどプロの音楽演奏、また今年7月の参議員選挙(全国区)で4期目の挑戦となる円より子参議院議員のお話など多彩な話題で盛り上がりました。

今回は6組の幹事でしたが、次は7組の幹事ということ



で成田俊彦さんへバトンが渡され、同期会を終わりました、その後信濃町駅の“ジョン万次郎”にて2次会が開かれ、尽きない昔話や家族、友人の近況、趣味や老後の過ごし方についての情報交換...などを行い、またの再会を約束して散会しました。

高40期

## 21年ぶりの再会に、感激&amp;乾杯 古賀 達

本年3月26日、池袋で開催の同期会に参加致しました。1次会は「トラットリアメトロポリターナ」にて、参加34名で15時開始。男性陣は各々の道を歩みながら、貫禄(体型ではありません!)さえも感じさせ、女性陣はお子様連れで参加する人も。みんな魅力的なレディに!その姿を拝見するだけでも、参加した甲斐ありです。2次会「養老乃瀧」では、途中参加の仲間も加わり、盛り上がりも最高潮!お酒も進みました。3次会は…記憶にありません。後日、幹事の伊藤さんに送ってもらった写真の、笑顔の我が姿を見て、最後まで参加していたことを確認。実は、1昨年に同期会に初参加し、参加者全員と21年ぶりに再会!この感激が忘れられず、今回も参加。40期の仲間とはとにかく心が暖かい。なぜって、21年間音信不通のこの私を「久しぶりー」と、優しい笑顔で迎え入れてくれたのです。卒業以来、再会していないクラスメートの仲間もたくさんいます。会いたいです。当時の思い出で大いに笑い、タイムスリップを楽しみましょう!筆不精の私が、当寄稿を引き受けたのも、幹事・参加者全員への感謝と、参加していない多くの仲間にも、この感動をぜひとも味わってもらいたい思いから。この日だけは、KY大いに結構!高校時代のあの日に戻って、かけがえのない時を分かちあいましょ。今の自分を振り返る良い機会にも。中田先生が当時と変わらぬご健在振りで、本当に嬉しい限りでした。



## 八木橋眼科

八木橋 俊之 (高10期)

〒335-0004

埼玉県蕨市中央1-8-3

Tel・048-431-2261 Fax・048-446-3376



★いずみ会運営スタッフの皆様本当にご苦労様です。お陰様で「いずみ会」の活動は整然且つ充実していると感じております。又情宣も丁寧で活動状況が良く判ります。小職所用があり総会は出席できませんが盛会を心より祈りあげます。大泉高等学校栄えあれ!! (高3期瀬戸山毅) ★中高一貫、新制度による益々の教育向上に期待します。(高3期嶋津雄吉) ★高4期は昭和21年大泉中学入学、昭和22、併設中学校、昭和27大泉高校卒業。6年制の教育でした。今度中高一貫教育校とのこと。3年間の短期期間より6年の方が良いとおもいます。但し我々の頃は中3と高1の教育がダブルそのためか、ゆとりある教育で国立大学、有名私大への入学率は最高でした。ゆとりある授業内容が期待されます。(高4期吉田公一) ★東京在住が多い卒業生だけでなく中部関西九州北海道他に職住転勤転住された方々のため全国3ブロックに分け地方同窓会開催を提案し

ます。政治経済教育他全て東京中心の時代は古い。(高5期萩原義明) ★東京では数少ない中高一貫校としての大泉は卒業生としては嬉しいですね。後輩諸君のご活躍を期待しています。「頑張れ大泉高校!」(高6期小林優介) ★会報楽しく読ませていただきました。体育祭今でもマスコット作っているのですね。50年前に引き戻された思いです。(高10期森川潤子) ★卒業以来50年が経過しました。会報を拝見しても私が学んだ大泉高校と同じ学校だとなかなか思えなくなりました。開校から今日までを貫いている精神など連続性を強調しないと一体感(同窓会意識)がどんどん薄れていくように思いますが…。(高11期関山一郎) ★会報いずみが大変美しく読みやすく感心しています。過日、所沢市高齢者大学で大泉高校出身だという機会がありました。そのとき近くの仲間は「優秀な高校だ」と他の人に言ってくれました。嬉しい気分になりました。今後の益々の発展を祈念しています。(高13期渡辺

昌克) ★新校舎完成祈念の同窓会をやって欲しい。(高22期平井秀明) ★母校の近況がわかり楽しく読ませて頂いています。カラーになって写真も見映えがしますので是非今後も紙面の充実を図ってください。(高25期佐藤敏之) ★会長始め、事務局各学年幹事役の皆様お世話様です。カラー印刷の会報ありがとうございます。塚谷先生のご訃報ここ2、3年賀状を書かなかった事が悔やまれます。荒井様の文章に先生の暖かい中にも凜とされたお姿やお言葉、懐かしく思い出されました。今年の会報は「昨年から文字を大きくした…」とありますが特に懐かしい会費納入者一覧など、かなり(私の世代でも)厳しいものでした。頁数が増えても去年くらいの方がありがたいです。(高32期昇多加代) ★高校時代制服が着たいと思っていましたが今回の会報で制服の写真をみてあこがれだったセラー服に驚きました。とても可愛いです。出来ることなら自分の娘に着せたいです。(高42期井上理香)

### 追悼 (平成21年8月～平成22年7月までに把握できた方)

#### ■先生方のご冥福をお祈りいたします

社会	金尾 進弘先生	平成21年7月	没
保健体育	多和 健雄先生	平成19年6月	没
数学	高橋 茂先生	平成21年2月	没
社会	佐倉 康先生	平成21年8月9日	没
化学	森谷 安吉先生	平成22年6月20日	没

#### ■会員訃報 (敬称略)

中2期	時目 迪彦	平成19年1月	没
中2期	田中 英道	平成22年7月11日	没

高3期	三枝 実	平成20年8月5日	没
高3期	横井 洸二	平成14年6月	没
高4期	藤森 久昭	平成21年8月30日	没
高4期	内山 寛	平成21年10月4日	没
高4期	小野寺 正臣	平成22年5月22日	没
高5期	大城 哲夫	平成19年4月5日	没
高5期	鈴木 貞男	平成17年11月9日	没
高5期	小平 恵一	平成19年10月5日	没
高6期	高岩 仁	平成20年1月29日	没
高6期	長畑 秀夫	平成22年1月13日	没

高7期	小林 清人	平成22年3月22日	没
高8期	三原 滋	平成20年2月4日	没
高9期	須藤 伸男	平成21年8月12日	没
高9期	柴山 秀次郎	平成22年4月12日	没
高9期	野田 孟	平成21年8月	没
高9期	辻井 みどり	平成22年3月5日	没
高10期	崇島 弘安	平成21年9月14日	没
高10期	樺山 照一	平成21年11月27日	没
高10期	御園 賢治	平成21年12月5日	没
高11期	大西 寿子	平成21年12月8日	没
高12期	山本 洋子(佐野)	平成20年1月12日	没
高14期	福沢 知子(浜口)	平成21年11月15日	没
高15期	若尾 秀也	平成21年8月29日	没
高18期	土田 美智子	平成18年7月21日	没
高18期	米津 泰子(西村)	平成15年	没
高18期	椎名 恒	平成18年10月31日	没
高25期	加岳井 広	平成21年8月26日	没
高25期	田中 美枝(春山)	平成21年9月28日	没
高26期	柳沼 康夫	平成19年10月	没
高27期	飯島 貴代	平成19年6月27日	没
高31期	梅田 和之	平成18年11月20日	没
高31期	望月 桂二	平成18年11月21日	没
高31期	小池 輝夫	平成21年8月30日	没
高40期	山田 喜美子	平成22年3月21日	没
高43期	岡本 憲	平成19年9月26日	没

#### 追悼 田中英道元会長 (中2期)

### 器の大きな方でした



母校が創立50周年のお祝いをした翌年、第9代会長として田中さんが選任されました。この当時の同窓会は規模も大きくなり、運営・財政面での過渡期を迎えていました。

そうした中、誰の意見に対しても耳を傾け、活動しやすい環境作りと難題への的確な判断を下され、会運営の新たな礎の構築

に尽くされました。

結果、会費(年会費)制の導入、会員情報のデジタル(データベース)化、総会後の懇親会の当番期制等々、今では当たり前のことの多くが、田中会長の時代に始まりました。

また、校医(歯科)でもあった田中会長は、正門前道路の拡幅に向けて何度も陳情されるなど、現役生徒への強い思いをお持ちの方でもありました。

大泉をこよなく愛された田中会長、本当にありがとうございました。

西澤正博 (高28期)

## 会費納入者一覧(敬称略・平成21年度納入分)

昨年度も多くの皆様と同窓会会費及び寄付を頂き、ありがとうございました。今年度も宜しくお願い致します。今回お名前を掲載しましたのは、次の方々です。

①会費納入者：昨年度に平成21年度年会費を納入した方。終身会費納入済みの方は**赤色**で表示。

②寄付者：平成21年4月1日から平成22年3月31日までに寄付を頂いた方。

会費納入のきまりは、

①高校卒業後10年を経過した年度から、満70歳を迎える年までです。(今年は高校52期の方から70歳(高11期)の方までが会費納入対象者です)

②会費は千円です。過去の未納会費へは遡及しません。今年度分から頂きます。

会を更に維持・発展させるためには、どうしても資金を必要とします。今後とも会費の納入・寄付でのご支援を宜しくお願い致します。ご質問・ご意見がございましたら、次の担当までご連絡下さい。

会計部長 加納 高(高20期)

e-mail: izumikai@v7.com

## 寄付者一覧(氏名(寄付額千円単位、期))

早川淳(100,高13)、高津幸一(30,高13)、松浦誠一(15,高24)、高橋誠(12,高23)、古山裕(11,高11)、馬場重夫(11,高18)、春日孟(10,中1)、田中英道(10,中2)、小見寿(10,高5)、有田二郎(10,高6)、亀井静香(10,高7)、黒川達雄(10,高7)、浅野稠子(10,高8)、片山隆(10,高8)、菅野哲哉(10,高8)、中山堯(10,高8)、堀光成(10,高8)、宍戸俊雅(10,高9)、野口悦子(10,高10)、本橋達朗(10,高10)、成瀬清(10,高10)、佐藤克子(10,高13)、高木登茂子(10,高14)、中川徹夫(10,高15)、串道昭(10,高16)、飯島信枝(10,高16)、堀江悠子(10,高17)、田嶋充(10,高36)、斎藤慶蔵(9,高2)、君島輝代(8,高8)、竹内友子(8,高12)、照井直人(8,高18)、大久保教夫(8,高36)、中沢勲(6,高12)、松本雄二(6,高13)、三木ユリ(6,高18)、北哲夫(6,高19)、田中雅博(6,高28)、片桐利光(5,中2)、関藤雄(5,中2)、肥後彰一郎(5,中3)、清水靖夫(5,高2)、高良進(5,高2)、武見健三(5,高2)、瀬戸山毅(5,高3)、比嘉高(5,高4)、浅谷衣子(5,高5)、豊嶋志朗(5,高6)、森時孝(5,高7)、鈴木次郎(5,高8)、大石恭一(5,高9)、吉野慎一(5,高10)、清田健司(5,高14)、水島啓男(5,高15)、石田智秀(5,高18)、三上恵只(5,高20)、岡田俊(5,高20)、藤崎英子(5,高28)、比護大介(5,高60)、山下泰子(4,高18)、北浜邦夫(4,高15)、小沢純子(4,高15)、平井敬三(4,高18)、植木雄二(4,高23)、北浦幹也(4,高25)、寺田岳生(4,高29)、島村優理(4,高44)、藤井宏(3,中1)、木村法夫(3,高1)、塚田圭一(3,高4)、松岡五郎(3,高5)、高松範(3,高6)、三須雅子(3,高6)、青木孝志(3,高7)、岩隈勉(3,高7)、石井邦子(3,高7)、佐藤雄次(3,高8)、杉浦五十鈴(3,高8)、坂根健(3,高10)、藤井英雄(3,高10)、古山昭子(3,高11)、柴田紀江(3,高11)、百瀬武夫(3,高13)、吉井琢治(3,高14)、牧川一(3,高15)、橋元宏(3,高16)、倉地陽子(3,高16)、中江和夫(3,高17)、田中明子(3,高21)、佐々木幸子(3,高21)、伊沢浩一(3,高32)、中山美子(3,高34)、高島辰雄(2,中1)、樋田並照(2,中1)、村山恭太(2,高3)、森木伸子(2,高4)、太田毅(2,高6)、永井満(2,高6)、浜野章保(2,高6)、矢島十三子(2,高6)、石坂道子(2,高6)、岩本英子(2,高7)、木村賀久子(2,高8)、金沢健蔵(2,高10)、田島寛(2,高10)、松沢英明(2,高11)、小山田富士枝(2,高11)、中丸俊一(2,高14)、小林将夫(2,高15)、麻生興太郎(2,高17)、西見智雄(2,高17)、片野章子(2,高17)、多湖節子(2,高17)、桜井憲二(2,高19)、清水義裕(2,高28)、越原理恵(2,高28)、松田明子(2,高29)、越原由香(2,高31)、潮享(2,高33)、篠原一馬(2,高34)、木村亨(2,高38)、毛利伸介(2,高39)、竹田節男(1,中1)、五十嵐孝夫(1,高3)、落合永二(1,高3)、佐藤英雄(1,高3)、安井昇(1,高4)、大澤登(1,高5)、芝山秀太郎(1,高5)、大橋陽子(1,高5)、鴨田博伸(1,高6)、菅生裕(1,高6)、土屋雅春(1,高6)、原田清(1,高6)、柚原修(1,高6)、渡辺勤(1,高6)、神尾裕(1,高7)、寺本殿昌(1,高7)、土屋美弥子(1,高8)、山田とき枝(1,高9)、鎌倉悦子(1,高9)、柚原美智子(1,高9)、吉田仁彦(1,高9)、直井一子(1,高10)、田所満一(1,高10)、三浦和子(1,高11)、小宮良雄(1,高12)、今坂誠(1,高12)、太田信夫(1,高13)、松浦駿(1,高13)、富永久子(1,高13)、吉田昭子(1,高13)、宮本昭子(1,高13)、市村悦子(1,高14)、渡辺浩通(1,高15)、岡崎千代子(1,高15)、中村美智子(1,高16)、林屋このみ(1,高18)、本間早智子(1,高18)、岡本京子(1,高19)、松井恒二(1,高19)、池田誠(1,高20)、石井逸子(1,高21)、佐藤滋(1,高22)、高橋徹(1,高25)、東郷良英(1,高25)、大坪由佳(1,高30)、塩田容子(1,高31)、矢崎千枝(1,高31)、三瓶邦子(1,高33)

## 会費納入者一覧(終身会費納入者は赤色)

【高11】 萩原清誠、村松廣子、中田廣子、今村末里子、後藤多栄子、門迪子、古山昭子、鈴木祥子、加藤秀子、服部雅子、田中淑子、竹中近枝、柴田紀江、伊藤千鶴子、高橋昌子、長島正枝、橋本峰子、根本知子、大田久子、寺島千代子、宇佐美稔枝、加藤勇、川田徹、榎松太郎、小島昭司、桜井郁生、渡辺修、町田訓、山口裕、広瀬芳子、片山典子、大沢美恵、島田きよみ、又木節江、奥村操、石川紀子、内田清子、工藤春美、関操子、井口道雄、海老原代師行、奥住悠夫、大久保匡、菊谷信夫、清水徹也、関根琢磨、中井紀男、永井大二郎、生田日常義、西山宏、羽田圓城、平田俊紀、福田哲也、山田揚一、吉田竜彦、若林とみ子、吉田栄子、佐々木浩子、百目鬼紀久子、秋山京子、安藤雅男、市川行紀、大沢建吾、勝田辰己、倉持友昭、黒子経雄、後藤博、永島英夫、藤本幸男、古山裕、松沢英明、宮坂隆晴、宮本雄二、横田泰治、渡部真也、小山田富士枝、菊間信子、高橋弘子、岩波淑子、細井千津子、青木克己、秋山孝雄、宇山大樹、榎本壽、尾崎隆道、片寄敏一、佐々木佳郎、関山一郎、田中翼、浅野栄子、石塚紀子、飯山久美子、篠原玲子、柴田節子、反町伸子、進藤マサ子、高野絢子、井上絃子、長谷川悦子、小川明美、小野昭子、石田洋一、板倉邦臣、岩崎行子、大橋真一、小城光章、北岡博、小谷進六、小林一博、鈴木章、高城元治、田村元雄、松田治躬、町田茂子、小山泉子、榎本慶子、安住靖子、嶋さなえ、飯山昇、石崎敏、牛山邦雄、片柳良一、鴻巣宏三、小林浩一、斎藤宏幸、真田宗興、島野正敏、杉浦邦彦、関根強一、谷暉之、富永功、中村淳、並木正彦、仁科紀一、根本幸次、堀内知行、牧野田光徳、森山耿孝、横山幸幸、渡部治、新井春枝、杉野芳代、務台桂子、三浦和子、富田順子【高12】 荒井亮三、酒枝英志、阪本桂造、篠宮喜八郎、山口英男、脇川佳都子、小路洲子、荻野公子、吉田泓子、上村享子、新井子、河井進、佐々木茂、須崎武男、田村栄男、殿前康雄、中沢勲、永島秀幸、山野雅敏、千葉勝生、前田彰子、生地誠子、山田保子、古田和子、伊藤篤之、奥原研二、小坂信也、澤田嗣郎、篠義通、菅野忠信、杉山圭介、高木澄郎、竹上勝夫、谷口宣雄、長井清、原田昭、三宅雅也、山本義子、一條敏一、今井通雄、岡部幹郎、岸塚正昭、畔柳次郎、小宮良雄、税所篤俊、寺崎武夫、橋本晃、平山誠、古屋恵、矢田部慎夫、山田耕治、高木茂子、川原佳史子、相川桂子、相沢勲、板橋昭寿、海野徹也、熊倉邦彦、下弘明、高木真也、高桑泉、森武夫、山崎紀一、和島崇、安東洋子、田伏和子、飯沼光子、斎藤多栄子、寺岡雅子、竹内友子、加賀美久美子、石井道子、網代順子、山田紀子、小野田敦子、笠井陽子、横山美子、今坂誠、岩片卓雄、梅田忍、塩田順康、中村良浩、卷内浩、向井節子、牛島順子、佐甲万里、荻上寿美子、土川ツヤ子、矢部紀子、中村久美、宮田和枝、伊藤洋子、神林敦子、永尾吉慧、星野道子、関根春子、村林星子、新井かほる【高13】 藍原将夫、青木泰男、安達宏鎮、丸山和郎、内田幸完、岡田敏明、加藤能久、河辺尚之、佐藤勝二、櫻井正昭、篠義、関根祥夫、鶴見興人、益田豊、石田雅子、佐久間百合子、尾林信子、早川祐子、澤村英子、河井まりえ、丸山素子、菅原玲子、飯塚昭廣、一瀬重郎太、稲垣仁義、今井一郎、太田信夫、岡本磐男、小野正臣、神藏雄司、早川淳、岸野忠一、見目昭夫、小林鉄治、竹内篤巨、菅伸太郎、諏訪立雄、関山満郎、高田勲、長井功、平野忠雄、福市靖、松岡亜樹、松園格、松野厚一、山本章義、横沢哲彦、久保敏一、佐藤忠敏、高山武生、田中昇次、田野由夫、富田邦男、中本攻、成田重雄、福岡康夫、松村昇、水谷禎夫、矢谷国昭、須賀松江、松井和子、豊田壹美、安藤京子、荒井正昭、白井誠一、山田由美子、栗盛康子、竹内浩子、斎藤美子、小松富貴子、佐藤和子、国澤亮子、澤村英子、関好子、鈴木敦子、前野道子、麻生敏二、安藤恵仁、磯野保彦、市川敬二、大高光蔵、佐藤昂、前川益男、松浦駿、松本雄二、宮崎三枝子、杉浦和子、風祭一枝、関優美、富永久子、秋本明子、小浜佐紀子、秋元加代子、吉田昭子、吉田和子、大山忠史、竹之内勝利、津田秀夫、中原克彦、並木昭彦、真野明裕、森沢武彦、渡辺昌克、山田光子、伊藤美保子、片山満理子、小出侯子、酒井政子、庄司淳子、高橋光子、鎌形洋子、早津澄子、大山久仁子、広瀬千代、結城理恵子、松尾美恵子、笠原孝之、斎藤洋、高津幸一、棚井行隆、戸田一誠、戸塚仁史、永野信行、増淵路明、瀧澤武夫、中田捷子、辻公子、小林邦子、堀本美千子、石田徳子、阿部郁子、小川千枝子、佐藤克子、宮本昭子、川田恵子、土屋宏子、大井上品子【高14】 東信彦、追川誠、久保田茂、吉田惟男、榎本美津恵、大久間睦子、三井美奈子、伊澤通子、田中由紀、水口哲子、久保美恵子、宮崎節子、紙谷和子、吉川康子、梶原典子、中村由紀子、角地令子、野村みや子、山本直子、吉田登代子、上原敏行、駒井正、杉山充、竹林義彦、長野敏一、福田暉男、牧田徹雄、増岡建吾、吉井琢治、島田純子、相澤朝子、滝沢由紀子、福田順子、瀬川多恵子、布施英佐子、上原玲子、斎藤歌子、勝田優子、平井育子、山口恵美子、永山千恵子、渡部股子、飯沢武士、岩崎徹、重松泰彦、高田久行、安田務、吉田恒彦、渡賢司、布施百合子、村山千鶴子、山本ケイ子、大山朝子、小林美代子、星野未女子、飯村淑子、高木登茂子、高橋嘉子、千野照美、二見多鶴子、市村悦子、新井正治、國谷俊之、宇引重威、丹治靖之、広田達也、松沢伸伍、高崎真知子、浦田佐恵子、土屋待代、南都、前田栄、山端昌代、水谷はるみ、井上万里子、青木弘子、佐藤郁子、土倉智美、田林翠、吉津弘一、日下義弘、草雄正明、小西義之、合田義治、清水靖司、長谷正道、早野浩、平井宣治、富家俊弘、宮本孝夫、吉田俊昭、鈴木富美子、福沢知子、内田成昭、大申康夫、大西宏、奥山朋哉、片岡晃、清田健司、鈴木健夫、富永恭弘、中丸俊一、野田為久、畑隆一郎、藤富正毅、三浦達彦、本橋修明、和田興太郎、谷美恵子、西田淑子、岡田篤、岡本翼、越阪部稔、柏木寛、嶋田睦彦、片岡修、古賀政都、小林建夫、後藤文頭、齋藤英介、篠原敏、篠原庸康、志村泰美、高橋一彦、竹本泰則、玉山昌利、光正克、福田勤、三井通安、光田敦、三森友直、小島幸子、吉田雅子、内田阿紀子、添田禮子【高15】 青木喬二、岡田和之、小川伸之、小城平国、神谷明正、北浜邦夫、小坂信二、小林将夫、酒井邦夫、佐藤

徹太郎、佐藤守、杉浦亨、高関稔、竹下光彦、寺井功、中川徹夫、南雲治嘉、前久保博士、丸山敏雄、山田勝治、石川孝子、石川文武、風祭年男、坂本成、坂本紀生、白鳥克忠、白水汎、保科欽司、仙澤龍雄、新田義孝、広波俊明、二松工、牧川一、松藤洋治、松本雅雄、丸山勉、村上広、和田直木、渡辺浩通、飯村弘子、三好静子、坂本幾重、岩野潔、岡林誠士、奥本久治、金田晃、北村明夫、鈴木正英、高橋豊、速水洋志、檜垣精二、水島磐男、吉田智彦、根津初子、池上甯久、石川靖之、中臣国昭、原浩二、野村素子、青木恭子、小泉洋子、二宮節子、石井喜代美、飯田順子、山口八重子、枝吉聡子、糸賀俊幸、青木光子、早船和子、桑野真暉子、細井典子、古泉敬子、神山萬里子、小原慎一郎、串道昭、小松義雄、高野泰、田丸洋、又木正登、松村宏、岩田啓子、和泉直子、中里貴久子、佐藤由紀子、中村貞子、清水由紀子、滝沢建子、宮樫泰子、藤谷秀紀、倉地陽子、土生栄、市川スミ子、大久間展樹、小林雅通、鈴木哲、野田一雄、柳瀬正敏、山本章、木村之代、小島静、川井田和子、森川道子、神崎紀子、花田里子、桜井ルミ、古山靖子、郷昌代、吉田昭子、小田稔、小鮎光平、小山崇夫、丸山俊章、石川慶子、須釜節子、大竹久江、石川悠子、松本智子、中村美智子、中村美智子、篠原千寿子、大場修一、勝亦慶人、金尾裕文、玖野峰也、小宮孝昭、清水草、鈴木次夫、山下善雄、東千恵、村山和世、田中千鶴子、鈴木雪子、篠原正、広田勉、増田巖、最上捷信、横川武彦、落合純子、飯島信枝、木村亜紗子、大久保泰子、高岡真理子、山崎一枝【高17】荒川敏、木村隆二、篠和夫、竹下克彦、中井新光、中村賢二、森泉周、森脇玲子、田坂寿美子、大山美智子、麻生興太郎、川和美秀、行田治彦、渋谷吉康、寺本隆道、野崎道雄、橋本宏子、筒井由紀子、船津弘子、伊藤由美、大橋田鶴子、大西寛子、早川聖子、加藤博司、黒沢海吉、河野正昭、佐賀治夫、田中襄一、武藤伸次郎、最上武夫、吉竹貴美子、竹下祐子、稲田和子、栗原一恵、泉由紀、志賀かよ子、山口雅子、中岡文子、阿部昌行、大津徳明、関正紀、中江和夫、安部恵子、大町禾子、早川朱美、荒瀬恵子、星野和子、案納邦義、石田弘、高見和彦、中田潔、永島和雄、西見智雄、武井明江、佐野裕之、竹林孝夫、中村和之、宇山雅世、大橋八津江、大野道子、片野章子、平田三佐子、平井雪子、茂木慶子、村井満由美、円より、多湖彦子、田村和恵、西尾啓子、飯田隆、衣笠隆、井口政明、豊島公治、中沢純、成田俊彦、西尾宗明、野田裕、三木千寿、堀江悠子、杉本裕子、千葉クミ、三木ユリ、林真理子、原田滋子、水上順子、鈴木春実、山辺百代【高18】石田智秀、湯田友子、福場光子、加藤ますみ、中村章子、岩渕その子、塚田秋子、松本旬子、相馬和子、那須和子、重政純子、鈴木憲子、西川早智子、島崎徹、高久進、馬場重夫、飯島千枝子、大山恭子、飯島澄枝、馬場のぶ子、高橋盈江、井端知子、宮崎葉子、朝倉玲子、野口幸子、加藤照夫、中村謙、野辺裕治、石田芳子、加藤葉子、富田眞澄、水越静枝、林屋このみ、平林千鶴子、別所信子、大川和彦、中村謙、平井敬三、大久保節子、丸山淳子、大類肇子、木島薫子、兼松光子、倉田栄子、岡枝喜美子、三木ユリ、林真理子、海野不二枝、木村光太郎、小島道夫、酒井陽三、住永憲治、関口真一、中尾宏、日月恭子、岩内瑛子、住永宣子、杉山明美、比留間弘子、馬場木美智子、本間早智子、伊藤彰、市古夏生、野崎総子、高井千恵子、小出薫、角田敬子、上野圭一、遠藤亮平、岡部睦生、佐藤牧夫、富井利高、長本孝一、古屋一仁、宮田健治、斎藤裕子、青木隆、安齊秀行、西見裕雄、関馨、照井直人、細井謙、正木達夫、山崎昌男、山田邦武、内山宏、片淵正、坂本豊樹、中屋喜雄、橋本豊、林敏安、森岡謙三、横地棟器、宮田やよい、菅原園枝【高19】酒井享平、桜井憲二、牧野憲一、渡辺正明、渡辺千枝子、平間保枝、中村律子、箕輪佐和子、田村明子、下村葉子、岡本京子、井上みどり、三田清、栖原イヅミ、須藤容子、坂田茂、沢崎隆、仲谷順、三井孔治、四居誠、石川真理子、鈴木知子、村田和恵、名取洋子、伊東久美子、石塚久仁世、小山雅文、豊島健、橋本良明、羽田野共孝、古山みどり、榎本美知子、藤田邦子、吉沢治恵、池羽万里子、近藤ひろみ、西川由紀、吉川真知子、吉田邦夫、梅沢暁子、常木小由子、吉田久木子、北大路幸子、豊田百世、井崎由紀子、三原千砂子、松代隆子、鴨下博、枳殻敏明、瀬尾純一郎、関口政利、田村俊樹、森義晴、小野寿子、竹村万里子、長戸かおる、春山幸子、里見けい子、石井佳陽、石倉功、太田眞夫、金子俊治、北哲夫、桐生哲夫、佐久間優行、田中真二、松島英人、丸山重雄、山丸純、松井恵美子、東好夫、稲田治、内山裕夫、五味哲夫、米元純三、長倉和美、松井恒二、松木伸男、諸沢孝、山口信子、三浦けい子、春日昭、上村岳明、佐藤英夫、中里秀雄、松村茂夫、村松健二朗、水野国雄、坪井千代子、河内裕子【高20】田誠、黒田一枝、荒井真理子、鈴木定子、吉田明子、伊東正裕、高木康仁、藤井律子、神戸和子、中西出昭子、引頭晶子、尾崎彰夫、玉置敏夫、松本寛、土肥晚美、源恭子、田村邦子、大川薫、寺谷陽子、今野康子、青木利道、木村徹、小池由紀夫、田中保、松岡正明、佐藤陽子、菅野啓子、人見敬子、佐々木公子、三東恵利、遠藤隆久、岡田重道、小平田正行、清水政泰、松永譲治、吉村健一、大坂延子、田中百合恵、藤本万里、中村操、小泉啓子、山崎春美、斎藤育子、有馬保生、大槻伸一、後藤健二、小林憲一、関屋取、高橋覚、高原善治、田沢孝、田原寿夫、塚田直樹、辻坂薫、豊野勉、中川洋一、三上恵一、大石光、金子研一、川喜多利男、並木雄平、比地原正明、福井陽一、牧野吉雄、菅本正信、青日益博、安部光保、石原正美、今村房雄、岡田俊、

小平幸廣、田瀬理夫、田中憲太郎、浜口芳夫、森政一、山本久夫、行本修、豊哲男、和賀井宜孝、井上茂、上田敬一、小田長馬、藤本均、星野秀樹、夜久有滋【高21】上田豊、玉置雄三、長谷川昇司、三澤悦子、岡部順子、増田きよみ、植村久、並木芳雄、松村博康、大塚真理子、高橋和子、田中明子、富高頼子、上田實、相沢真知子、小山富美、平塚いづみ、原田京、倉地ますみ、西山富美子、松本いづみ、浜口はるみ、田代あつ子、難波ユリコ、副島正子、徳山幸子、船本三恵子、大谷政徳、長田宣治、池上彰、熊谷裕夫、森田秀樹、佐々木幸子、長富育子、小野順子、朝倉素雄、小山徹、後閑崇、本橋豊、守本純、山田武久、加藤和夫、松岡耕二、松下信明、石井逸子、菊政伸子、佐藤敬一、寺師良樹、中澤裕之、中島純夫、紺野百世、高橋衣子、有富裕一郎、澤田章、鈴木周一、露木薫、西留信行、野上衛【高22】高橋健一、土屋正己、安田和久、小林さち子、小黒謙治、印牧直文、滝本行正、坂梨俊彦、木村和美、田中英一、山口愛二郎、上村壮平、胡桃沢勘司、佐竹大隆、吉野隆、渡辺敏朗、林久美子、永島万代子、矢崎厚子、宮森貴美代、岡安則、斎藤良造、佐藤滋、斎藤弘子、寺田隆郎、平田実、山上上、荒木佳代子、川副泰治、斎藤健郎、山田豊、後藤順子、玉利桂、斎藤正義、花澤亮司、下山たえ子、丸井妙子【高23】堂元厚利、高橋誠、伊能泰夫、石川正義、岡田充弘、梶辰夫、小林安夫、佐藤純、高橋敏彦、吉富史法、渡辺信夫、須田俊子、古谷辰美、新井克洋、有川悟、植木雄二、太田新六、萩原正俊、山崎佳代子、永井順子、磯崎潤子、木下直美、大内寿子、矢部政子、岡田加代子、桜井みどり、阿部てるよ、船迫貞子、三島啓子、西木裕子、明石一郎、大野真史、蓮香宏子、相馬洋子【高24】五十嵐徹、瓜生原信輔、小原賢二、島村春樹、福嶋雅喜、松崎昭夫、古城健二、小林健治、小谷野洋一、山川新、大槻雅彦、小泉雅史、青木繁、木下成夫、松浦誠一、中岡佳良子、長澤陽子、幡谷雅則、古谷寿枝、玉利恭子、白井麻美子、大塚正志、松橋京子、進見陽子、井口利行、石川経、石原信和、古賀優美、新田啓子、小泉千晴、田中成子、安田谷子、沢田直彦、矢萩峰之、田中佳乃【高25】宇多正行、永井宏、野田一生、湯原真由美、市川博之、鳥澤雅、内藤祐子、池山剛、北浦幹也、佐倉弘持、吉富正高、岩根祥隆、尾崎健夫、逢坂千香子、吉田謙、小河原久美子、小林日出子、白方操、榎本三千雄、河崎明宏、柴田正子、関屋利恵、戸松英子、河野みどり、大橋裕、風巻清美、斎藤弘、長屋淳子、澤村めぐみ、山本幸恵、平野みゆき、高橋徹、東郷良英、山口恵美子、山本奈々子、會田幸子【高26】笹川康夫、谷治理、田中稔、上原正美、大神田庄一、岡田稔、下島満、沼田英一、山本晃、住田尚紀、竹本義之、近藤唯志、長縄三明、小松眞樹子、川上圭介、高松道子、白田典子、大久保雅史、内藤幸子、榎本真由美【高27】久下亨、佐野健二、北條ゆきこ、山田克世、宇野伸一、川口純一、益村典子、濱田和章、奥ノ坊順子、瓜生道雄、牛山裕光、安田博、堤香代子、津村真理子、松原繁子、Vardijan 淳子、印南明彦、小泉信司、牛田聖子、川合規之、松浦嗣人、竹林悦子【高28】斎藤雅生、市毛芳伸、田中雅博、畑弘人、山中博、鈴木さゆり、木元弘、永井直子、尾崎久美子、藤崎英子、山田嘉彰、鶴田齊子、三木孝治郎、丸山弘子、笹原順子、渡辺伊豆美、清水義裕、高橋美重子、野島陽子、柳典子、月岡淑枝、籠屋佳奈子、清水由里、西澤正博【高29】上津原勉、加藤健次、吉岡幹夫、垣花千春、寺田岳生、天沼邦彦、上司郁男、永岡敬、野田由男、比留間雅紀、村井明光、伊藤恭輔、小島浩、高田裕之、高橋智子、野田麻里子、長谷川政、蟹江慶子、岡崎京子、田中裕子、松田明子、石井秀樹、白井勝胤、長谷川政光、松崎義隆、若林るみ子、大久保靖、天沼道代、井上敬夫、森谷幸、平光康見、大久保小舟、塩澤朋美、大門誠、杉山正樹、尾首容子【高30】白石清、鈴木淳雄、藤井方毅、大坪由佳、角田誠、東正太、高島朗、船津毅、丸岡正、西城淳美、谷口由佑子、梅林美江、桑田真理、河地尚之、佐藤薫子、浅野ますみ、田中啓子【高31】小池輝夫、鳥居隆史、鈴木紀美枝、萩島律子、成瀬和子、藤岡孝子、竹中文子、清水孝子、塩田容子、田中孝子、矢崎千枝、高塩雄一、玉虫葉子、太田悦子、杉田大成、田中綾子、高橋大輔、長谷川ひろみ、野村麻里【高32】米山健生、石川研一、井野悟、田中秀明、藤岡芳郎、石井寛良、大川洋、田中浩昭、井上敬夫、森谷幸、中村由佳里、仲沢浩一、嶋康子、小林美恵子、横山美保子、三谷博和、武田雅雄、久池井幸子、檜木優子、藤岡千高【高33】長谷川孝夫、土屋敬子、駒野武志、練馬洋、数見佳子、潮享、福島理絵、田中千穂、三瓶邦子、桜井健、本田幸彦、戸原真由美【高34】木村智寿、木村伸子、藤江慶一郎、大浦高之、栗山薫、篠原一馬、永井昌史、永井美和、宮子あずさ、井上雅之、小柴秀昌、柴山滋、村田英幸、嶋辰一郎、堀田雅己、山口武士、伊藤佳子【高35】関根聖美、斎藤龍一、河南真由美、三好智明、小原一晃、馬場靖代、仲俣雅章、田崎久美子、山本菜恵子、小坂康文、小林弘明、小林美徳、矢口智美【高36】伊与部智子、丹羽朋子、関矢真理子、熊谷直人、本橋淳子、柴野健、山田公城、佐藤直子、和田ゆかり、池永雅子、浅見朋子、矢代紀恵、大久保教夫、高橋穰、安田国彦【高37】柿内健介、高木文夫、玉置好徳、市川純子、本間次郎、短田聡志、関口芳直、横田理彦【高38】東出美由紀、森谷修、渡辺加世子、熊谷博、北川晋【高39】下高原稔子、短田ゆかり、長谷志徳、毛利伸介、小川達也、村岡頼志、岩田祐子【高40】石橋弘毅、泉朋子、坂口緑、須藤陽子、武市徳恵、阿部律子、山田真奈、茂野千絵子、熊崎義紀、小杉哲也、戸田悦子【高41】浅井祥行、大橋徹也、小沢梅樹、安多清、山田哲【高42】井上理香、中村匡宏、福田康、佐藤公則【高43】加藤憲、本間寛之、本間ルノワ、岩田ひろみ【高44】石川香織、島村優理、本間紀子、土谷英範、関登紀子【高45】山口恵里、西雅生、高橋真喜、小泉博和、中郷良樹、白井久一、芳賀章浩【高46】斧達也、安斉創、久丸純平、加納晴子【高47】辻川浩史、田仲龍太、芳賀祥浩、久世濃子【高48】中野太郎、竹村葉津子、平塚孝嗣【高49】増子憲太郎、溝口洋平、三木直美、森田仁、青目聡子、大塚裕香、川崎大輔【高50】渡邊愛理、井野暢子【高51】前田龍哉、安斎聡、八木沢順治

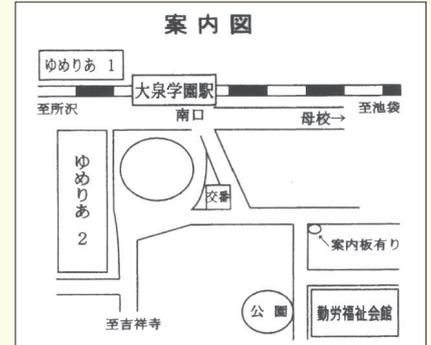
## 「0(ゼロ)」からのスタート…つなげよう伝統を

母校の中高一貫校のスタートを同窓生みんなで祝い、「大泉」を語り合いましょう!!  
懇親の宴には津軽三味線ライブはいかが!「母校の伝統をつなげていこう!」と云う意気を  
日本の伝統芸術の演奏で盛り上げます。応援団もエールを送ります。

とき 2010年10月24日(日)  
ところ 定時総会: 母校円形校舎1階  
13時30分~15時00分(受付開始13時から)  
懇親会: 練馬区立勤労福祉会館  
15時30分~17時30分  
会費 3,000円(ただし57~62期は1,000円)

ご出欠(その他ご連絡)は同封のはがきで10月15日までにご返送  
ください。

問合せは、下記 いずみ会連絡窓口まで。



いずみ会会長 早川 淳 (高13期)  
「0の会」会長 田島 寛 (高10期)

### 新しくなった都立大泉高等学校・附属中学校の校章と校旗

大泉高校が中高一貫校となり、  
附属中学校が設立されました。  
それに伴い、都立大泉高等学校、  
附属中学校の校章と校旗が新し  
くなりました。



校章



校旗

### 「0(ゼロ)」からのスタート…つなげよう伝統を 「0の会」会長 田島 寛

ちょうど、母校の中高一貫校スタートの年に、  
10期、20期などの「0」のつく期が10月24日に  
開催される総会・懇親会の担当となりました。  
母校69年の歴史の中で新しくスタートできるも  
のを持つことはとても誇らしく、嬉しいこと  
です。母校を愛する同窓生が培ってきた伝統、文  
化を語り合い、次の世代へとつなげていきたい  
ものです。また、現在の校舎を目に焼き付ける  
残り少ないチャンスでもあります。同封の案内  
文書「総会・懇親会のお知らせ」をご覧いた  
だき、是非お運び下さい。「0の会」一同お待ち  
いたしております。

### いずみ会連絡窓口

ご意見やご感想、住所変更などは下記へご連  
絡をお願いします。

〒178-0063 練馬区東大泉 6-34-30  
SKビル305号

e-Mail: izumikai@v7.com

FAX: 03-3925-1486

総務・企画部長 荒井 真理子 (高20期)

### 編集後記

今年の会報54号をお届けします。  
今年は大泉高校の中高一貫教育のスタートに  
伴い母校のニュースや会員の皆さんの活動の様  
子について全面カラーで写真を中心に編集いた  
しました。

また「いずみ会」の財政に寄与すべく会員の  
方からの広告も掲載いたしました。これは「ゼ  
ロの会」の全面的なご協力で実現いたしました。  
広告につきましては今後会員の皆さまのご意見  
をいれて収入増につながれば会報のページも増  
えると思います。

今回の記事や写真の提供に協力頂いた会員の  
皆さまに感謝するとともに、今後の情報提供よ  
ろしくお願いします。(広報部会報担当: 中江、  
荒井、森田、須藤、植村)

### 14期同期会のお知らせ

今年も恒例どおり、高校14期の同期会(大泉  
お人好し会)を開催します。

今年はマンネリ化して来た同期会を打破して  
新企画の内容を計画しました。

14期の皆さん、楽しみにして奮って多数ご参  
加ください。

日時: 平成22年10月14日14時~17時

場所: 第一イン池袋ホテル2F レストラン「ピノ」  
(昨年と同じ会場)

豊島区東池袋 1-42-8

TEL 03-3986-1221

会費: 7,000円

幹事代表 大串康夫

### 15期同期会のお知らせ

今年2010年は恒例の大泉高校第15期の同期  
会の年ですが、開催日時、場所などが決まりま  
したので以下の通りご案内申し上げます。

日時: 平成22年11月20日(土曜日)

13:30~17:30

会費: ¥8,000

場所: アルカディア市ヶ谷(私学会館)

☆JR・地下鉄市ヶ谷駅より徒歩2分

2次会: 新宿中村屋4階、ラコンテ(18:00頃  
から)

### 18期同期会のお知らせ

大泉を卒業して44年余りが経過し、還暦を  
通過して新たな領域?に突入した我ら団塊軍  
団ですが、今年はヤングタウン原宿に参集しま  
しょう!今回は「気楽に集まろう」のコンセプ  
トのもと、皆さんお気軽にご参加下さい。

日時: 平成22年11月14日(日)

午後2時~4時30分頃まで

場所: 原宿駅近く(cafe Ratia)一(2次会も同  
地区で開催)

### 24期3-5クラス会のお知らせ

大泉高校24期3-5クラス会を開催します。

開催日: 2010年12月28日(火)夜

会場: 未定(東京都内で駅近くの飲食店)

詳細は10月に案内状を24期3-5会員宛てに  
郵送します。

24期3-5クラス会幹事小池聡・中岡佳良子

### 38期同期会のお知らせ

大泉高校38期(昭和42年~43年生まれ)同期  
会を開催することになりました。

日時: 平成22年11月14日(日)

1次会: 午後1時30分受付開始、母校円形校舎にて

2次会: 大泉学園駅近辺、場所時間会費未定。

幹事: 38期有志代表、3-5川瀬恵子

いずみ会報に広告を掲載しませんか

いずみ会報に広告を掲載希望される方はいずみ会連絡窓口までご連絡下さい。